

昭和58年7月豪雨の解析

長谷川隆司, 1984: 大雨, 気象衛星資料の予報への利用, 195-215.

平沢正信, 1981: 雷雨性降水系と地形および各種気象要素との関係, 気象学会春季大会予稿集.

———, 1984: 解析用数値モデルの概要, 私信による.

気象研究ノート第138号, 1979.

入田 央, 1980: アメダスの風から求めたうず度と

レーダーエコーの発達衰弱について, 天気, 27, 635-641.

東管技術ニュース, 19, 地上風の発散・収束と降雨を伴うじょう乱に関する解析.

渡部浩章, 1983: 停滞前線上の豪雨を伴う中規模じょう乱の解析, 天気, 30, 93-101.

———, 1983: アメダスの客観解析について, 大 阪管区府県気象研究会誌, 23, 238-239.

International Cloud Modelling Workshop/Conference のお知らせ

標記の研究集会在, 1985年7月15~19日にドイツ連邦共和国の Irsee で開催されます (Irsee はババリア地方のミュンヘン南西約100キロの所です).

この集会は次の3活動分野に焦点を当てて行われます.

- (i) verification of model output against field observations (including all-liquid, maritime, continental and hail-bearing convective situations and orographic situations),
- (ii) sensitivity tests (including factors related to fluid dynamics and model architecture),
- (iii) application of models to the understanding of observed phenomena (including convective and nimbo-stratus situations).

この集会のためのデータセットのカタログは WMO

事務局に申し込めば無料で入手できます.

参加者はこのデータセットのデータを用いて研究を行う必要がありますので, 参加希望のある方は, 直接下記に請求して下さい.

請求される際には上述の3分野のうちどの分野に最も関心があるか, また集会に参加するつもりかどうかを附記されることを事務局は望んでいます.

宛先

World Meteorological Organization
International Cloud Modelling Workshop/
Conference (RDP)
Case Postale No. 5
CH-1211 GENEVA 20
Switzerland